

各区だより

熱田区
あつた2年ぶりの
カローリング大会

ですので、投げ方や得点の計算など忘れていましたが、じきに思い出し、和気あいあいと楽しみました。ジェットローラーが赤のポイントゾーンに乗っていきなり、いいコースに近づいたりするたびに「やったあ」「もうちょっと右のコースだね」などと声を掛け合いました。

また、コロナ禍で、なかなか外でのスポーツができなくて自宅で過ごされる時間が多くなったクラブ会員の方にとって久しぶりのスポーツ大会となり、ここぞとばかり体を動かし、会員の皆さんのやる気、熱気がひしひしと伝わってくるのを感じました。

新型コロナウイルスによる感染症の収束の時期がなかなか見通せない中、クラブ会員の皆さんの健康づくりやフレイル予防、また社会的な孤立を防ぎ精神的な健康を保つためにもこれから感染防止対策をしっかりと行い、工夫しながらできるだけ各種行事を実施していきたいと考えています。(西川 里子)

昨年からのコロナ禍により熱田区でもほとんどの行事が中止を余儀なくされた1年間でしたが、最近になり名古屋市内の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が解除されたため、7月30日、2年ぶりに十分に感染防止対策を講じてカローリング大会を開くことができました。会場はいつもの区役所講堂ではなく熱田生涯学習センターでの開催となりました。2年ぶりのことでもあり、また、いつもと場所がちがうため戸惑うこともあり、無事に準備ができるのか、滞りなく進行ができるのか不安もありましたが、理事の皆さん、参加されたクラブ会員の皆さんの協力もあり事故もなく無事に開催することができました。



参加されたなごやかクラブ会員の方も最初は2年ぶりのこと

中川区
なかがわ喋って笑って
楽しい毎日を目指して

(6)各種情報コピー配布
(7)友愛活動
(8)アルコール消毒液配布
コロナ禍で現在実施できているのはボランティア、グラウンド・ゴルフ、茶話会、情報コピー配布程度です。グラウンド・ゴルフは役員の方で盛況です。茶話会は清掃活動終了後ですの喜びられています。

【課題】

(1)新会員募集：新加入の動機はクチコミが大半であり、楽しく笑い合える場を提供できるかによって長寿会の命運が決まります。

(2)町内会との交流：各クラブは、3町内会程度の区域で構成されており、各町内会の理解の度合いで活動が左右されます。民生委員さんも含め課題です。(小幡 政春)

篠原学区は中川区を犬に例えると前足の付け根辺りにあり、東は中川運河、北は中川警察署と松葉公園、南西に南荒子駅、中央に篠原小学校と長良中学校がある住みやすい所です。

篠原長寿会は8クラブ290名です。会員の高齢化に伴い、会員数は減少傾向で苦労していますが、各クラブの役員の努力で何とか現状維持を保っています。

【活動の状況】

- (1)ボランティア活動：八幡社(コミセン)の広場清掃、近隣道路のゴミ拾い
- (2)グラウンド・ゴルフ
- (3)茶話会
- (4)日帰り研修旅行、健康・交通安全等の講習会、落語漫才、カラオケの集い、ウォーキング
- (5)女性会主催食事会、催し

